

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	児童の好きな活動は年齢によって変わるため、それぞれの活動の内容によって職員をわけて支援を行っている	外出先では集団活動が主ですが、状況によって個別でも活動できる内容を考えてみる
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	支援前には送迎時間や送迎方法、最近の様子や保護者からの報告等を職員で共有している	日頃の役割分担はしっかり話し合ってから決めるようにする
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0	振り返りや反省点、翌日の利用状況や送迎時間等の情報を共有している	話し合えて時間が足りない時はSNS等で伝えるよう工夫する
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	記録は毎回行うようにし、記録は職員みんなで話し合いながら行っている	記録の記入漏れがないよう、記入後は再度確認するよう心掛ける
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	計画書は児童それぞれ支援期間を決めて、支援期間を基準に見直しを行っている	見直しは職員みんなの意見を取り入れるようにする
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6	0	児童それぞれの状況や特性、性格等に沿って支援を工夫している	活動の組み合わせは固定にならないよう工夫する
関係機関や保護者との連携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0	自己決定が苦手な児童は特に支援を行い、自分の気持ちと言えるよう支援を工夫する	児童の意見が他の児童や職員の意見に流されないようにしっかり聞くようにする
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	なるべく理解できる職員を参加させるようにしている	理解した者が何らかの理由で参加できない時は、事前に情報を集め、何が今後の課題か？話をまとめて参加するようにする
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	3	学校関係者との連携は担当者会議等を活用しながら行っている	医療関係の連携が必要な児童はいないが、今後必要な児童が利用すれば積極的にいきたい
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0	送迎時での申し送り等で情報は共有している。または保護者から情報を共有している	トラブルは発生時は誰から連絡すべきか？優先順位をきめておく
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	3	そういった児童がいれば情報を共有するようにしている	いままでも情報共有が必要な児童がいなかったため、今後情報共有が必要な状況があれば積極的に行いたい
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	1	5	まだ移行が必要な児童はいないが、今後そういった児童がいれば情報を提供していきたい	今後そういった移行での支援があれば、情報を提供して支援していきたい
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	1	5	地域での研修情報があれば共有している	機会はあまり設けていないのが現状です。研修は興味があるので情報があれば機会を作っていきたい
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	6	交流はできていない	地域のイベントや祭り等に今後参加して、交流できる機会を増やしていきたい
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	4	協議会は以前参加したことはあるが、最近では参加していない	協議会の情報を沖縄市での情報を確認して、まずは資料を取り寄せ情報を共有していきたい
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	定期的な担当者会議や送迎時、電話やSNS等で情報を共有している	保護者それぞれの伝えやすい方法を職員でまとめておく
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	4	情報があれば家族に伝えている	情報提供が不十分な時もあるので、情報伝達方法を工夫していきたい	
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	1	保護者等にはわかりやすい方法で説明するよう心掛けている	保護者より説明の依頼があれば、より丁寧にわかりやすく説明していきたい	